

様式第1（第1条の5関係）

①

圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書

吉川松伏消防組合 消防本部消防長					② 年 月 日				
殿					届出者				
					住所 ③ (電話 )				
					氏名 _____				
事業所の所在地 及び名称	所在地	④							
	名称								
貯蔵し、又は取り 扱う倉庫、施設等 の名称	貯蔵し、又は取り 扱う倉庫、施設等 の構造等の概要	貯蔵し、又は取り 扱う物質の名称	最大貯蔵数量又は 最大取扱数量 (kg)	消火設備の概要					
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨					
物質に対する処 理剤の種類及び 保有量	種	類	保	有	量	対	象	物	質
	⑩		⑪			⑫			
貯蔵又は取扱開始（廃止） 予定年月日	⑬								
緊急時の連絡先	昼	間	(電話 )						
	夜間・休日	⑭ (電話 )							
その他必要な事項	⑮								
※ 受付欄	※ 経過欄								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 「処理剤」とは、消石灰等の化学処理剤及び乾燥砂等の吸着剤をいう。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。
- 5 貯蔵又は取扱いを開始しようとするときは、倉庫、施設等の位置及び倉庫、施設等内における物質の貯蔵又は取扱場所を示す見取図を添付すること。

## 【圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始(廃止)届出書】

- ① 「開始・廃止」欄は、該当しない部分を二重線で消すこと。
- ② 「届出日」欄は、届出書提出日を記入する。
- ③ 「届出者」欄は、届出者の住所・氏名・電話番号を記入すること。届出者が法人の場合は事業所の所在地・電話番号・名称、代表者の職・氏名を記入する。
- ④ 「事業所の所在地及び名称」欄は、当該物質を貯蔵又は取扱いする場所の所在地及び名称を記入する。
- ⑤ 「貯蔵し、又は取り扱う倉庫、施設等の名称」欄は、名称を記入する。  
例) ○○倉庫、L P ガス貯蔵施設等
- ⑥ 「貯蔵し、又は取り扱う倉庫、施設等の構造等の概要」欄は、構造を簡潔に記入する。  
例) 鉄筋コンクリート造、コンクリート基礎及び重量ブロック等
- ⑦ 「貯蔵し、又は取り扱う物質の名称」欄は、危険物の規制に関する政令第1条の10に掲げられている物質名を記入する。  
例) 液化石油ガス、圧縮アセチレンガス等
- ⑧ 「最大貯蔵数量又は最大取扱数量(kg)」欄は、貯蔵し、又は取り扱う物質の最大貯蔵数量又は最大取扱数量を記入する。  
例) 400kg (50kgボンベ×8本)
- ⑨ 「消火設備の概要」欄は、貯蔵し、又は取り扱う倉庫、施設等の消火設備の概要を記入する。  
例) 20型粉末消火器1本
- ⑩ 「種類」欄は、物質に対する処理剤の種類を記入する。  
例) 消石灰の化学処理剤、乾燥砂の吸着剤
- ⑪ 「保有量」欄は、物質に対する処理剤の保有量を記入する。
- ⑫ 「対象物質」欄は、処理剤の対象物質名を記入する。
- ⑬ 「貯蔵又は取扱開始(廃止)予定年月日」欄は、予定年月日を記入する。
- ⑭ 「緊急時の連絡先」欄は、昼間及び夜間・休日それぞれの連絡先を記入し、昼間と夜間・休日と同じ場合は夜間・休日欄を同上と記入すること。
- ⑮ 「その他必要な事項」欄は、警戒表示板の概要等、上記以外の必要事項を記入する。

\*その他必要な書類がある場合は、添付すること。

\*書類は、正副2部作成すること。